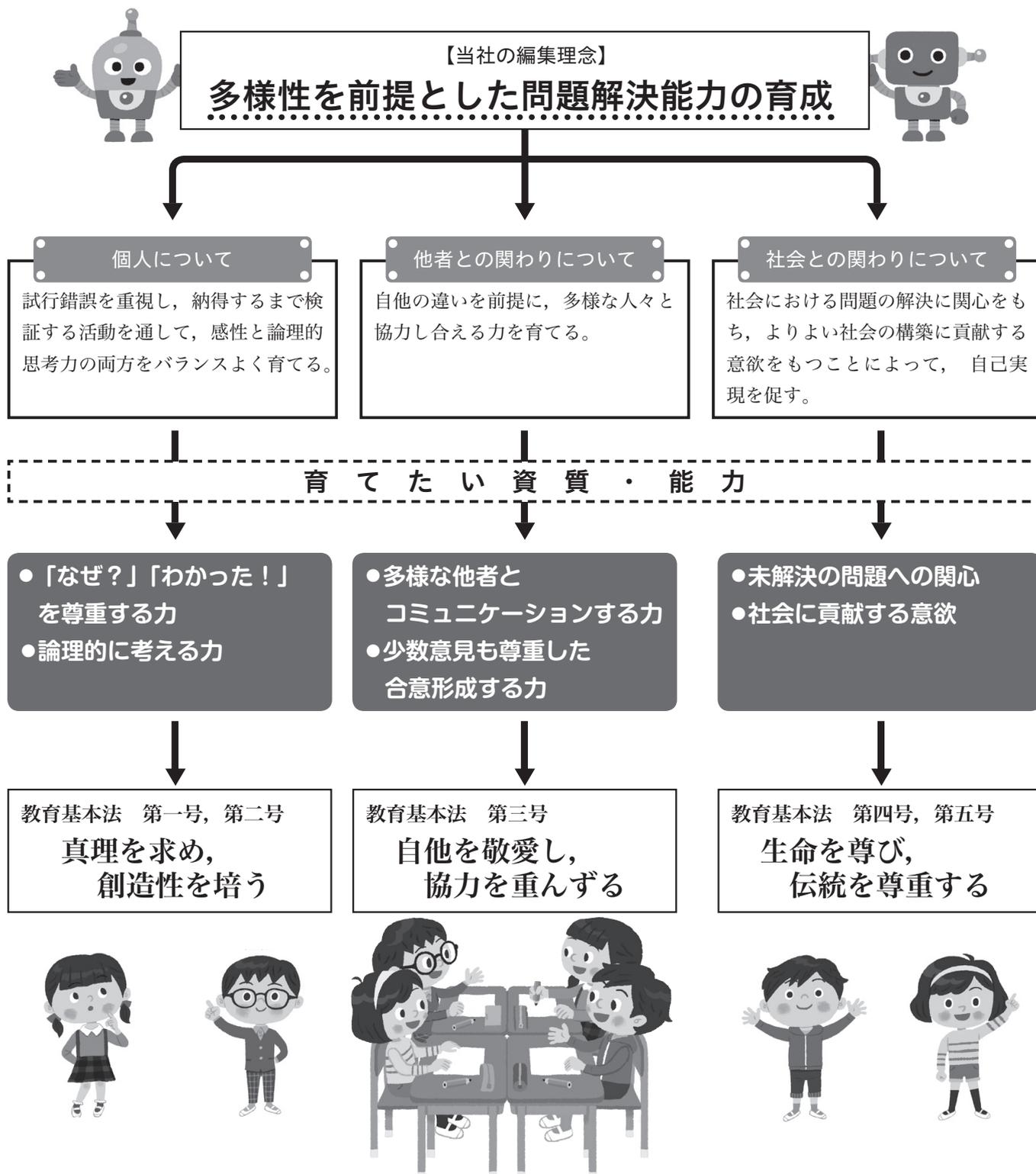


① 編修趣意書

(教育基本法との対照表)

| 受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|-----------|------------|---------------------|----|----|
| 30-96 | 小学校 | 算数 | 算数 | 4 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教科書名 | | |
| 11 学図 | 算数 404・405 | みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上・下 | | |

編修の基本方針



教育基本法を大前提として、上記資質・能力が育成されるよう、次のように様々な工夫をこらして教科書を編集しました。

真理を求める態度を養う

1 わからない。だから学ぶ。

生活の中、算数の中から、問題を発見し、解決するために必要な幅広い知識と教養を身に付けるとともに、問題解決能力を養うことができるようにしました。また、解決できたと考えても一度立ち止まり、批判的に見直すことで、真理を求める態度を養うことができるようにしました。

— 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。

○問題を見つける

日常や算数の授業の中で疑問が生まれる場面を、「?を発見」として、学習の動機づけにしました。

○ふりかえり、新しい問題を見つける

これまで学習してきたことをふりかえり、学習が身に付いているかどうかを確認すると同時に、次に繋がる問題を発見していくことができるようにしました。

▶▶▶ 上巻 P.10



▶▶▶ 上巻 P.139



▶▶▶ 上巻 P.36 ~ 37

| 学校 | 人数 | 平均 | 偏差 |
|-----|------|------|------|
| 学校A | 800 | 700 | 1000 |
| 学校B | 400 | 300 | 700 |
| 学校C | 600 | 700 | 1800 |
| 学校D | 300 | 300 | 400 |
| 学校E | 500 | 400 | 1100 |
| 学校F | 700 | 500 | 1200 |
| 学校G | 3800 | 3700 | 7800 |

▶▶▶ 上巻 P.146 ~ 147

| 名前 | たつや | まもる | あいに | ゆうき | たけし | かな | あつし | ごころ |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 1回目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2回目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3回目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 4回目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5回目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6回目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 合計 | 15 | 11 | 4 | 30 | | | | |

創造性を培う

2 そこにある算数。

身のまわりの生活の中に、算数が潜んでいることに気づくとともに、それらを算数を通じた視点で観察することで、自らの数学的な創造性を培うことができるようにしました。

二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。

▶▶▶ 上巻 P.22

○身のまわりにある算数に気づく

町の中にある角や四角形や自分が生まれてから何秒たっているか考察できることに気づき、そこから算数を想起することで、算数の世界の広がり創造できるようにしました。

▶▶▶ 上巻 表2 ~ P.1

生活にいきなり
生まれてから何秒?

今日は、だいさんのたん生誕日、10才になりました。だいさんとだいさんは、だいさんが生まれてから今までに何秒たったかを考えています。

だいさんは、右のように入さんの生まれてからの秒数を求めました。だいさんの考えを説明しましょう。

だいさんのノート
5分 = 300秒
1時間 = 3600秒
1日 = 24時間 = 86400秒
1年 = 365日 = 3153600秒

自他の敬愛と協力を重んずる

3 伝える力、聞く力。

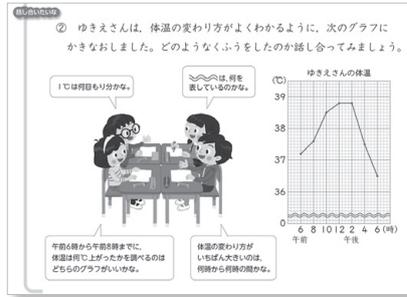
三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

友だちと協力することで、個人では見つけられなかった学びに気づき、自分の意見を伝えるとともに、他者の意見を取り入れ、よりよい解決に向かう力を育みます。

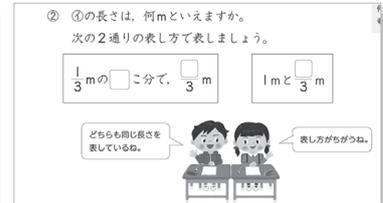
話し合い、伝え合う

自分の考えを伝えたり、友だちの考えと比べたりする活動を、随所に取り入れました。

上巻 P.32



下巻 P.88



自分で、班で、クラスで

2つの小学校における読書について調査した資料から、その傾向や分布を調べる活動を通して、友だちと協力しながら、自分たちなりの意見を導けるような「活動!!」として扱いました。

上巻 P.122 ~ P.123

読書

折れ線グラフから正しくじょうほうを読み取りましょう。

学校の図書委員会は、協賛して読書活動をすすめています。次のしりょうは、4月から7月までの4か月間の、各学校の本の出しこせの数のようすをまとめたものです。

4月から7月までの4か月間の各学校の本の出しこせの数のようす

| 学校 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 合計 |
|------|-----|------|------|------|------|
| A小学校 | 986 | 2918 | 3414 | 2420 | 9738 |
| B小学校 | 849 | 2523 | 2938 | 2095 | 8405 |

4月から7月までの4か月間の「物語」の出しこせの数のようす

| 物語 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 合計 |
|----|------|------|------|-----|------|
| 物語 | 3800 | 1977 | 1496 | 989 | 1476 |
| 合計 | 3800 | 1977 | 1496 | 989 | 9738 |

4月から7月までの4か月間の「物語」の出しこせの数のようす

| 物語 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 合計 |
|----|------|------|------|-----|------|
| 物語 | 3800 | 1977 | 1496 | 989 | 1476 |
| 合計 | 3800 | 1977 | 1496 | 989 | 9738 |

① だいきさんの意見は正しいですか。そう考えた理由を、グラフから読み取れることに着目して数やことばを使って書きましょう。

② ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

③ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

④ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

⑤ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

⑥ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

⑦ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

⑧ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

⑨ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

⑩ ①の長さは、何mといえますか。次の2通りの表し方で表しましょう。

学んだことを再確認し、伝える

これまで算数で学んできたことを使って、環境に優しい学校づくりに挑戦します。それぞれのチームの課題を一緒に考え、解決できるページとしました。

下巻 P.144 ~ 146

かんきょうにやさしい学校を作ろう

ゴミ分別チーム

教室に自分たちが作った分別用のゴミ箱をおくことにしたい。分別ゴミ箱のデザインを考えよう。また、自分でもゴミ箱をいろいろデザインして、仲間も考えてみよう。

17kg いろいろな野菜におさかしたポスターを作ってみよう。

給食のむだをなくすチーム

全国の小学校、中学校で、1人あたり年間約17kgの調理したときのすずりや食べ残しがあるといわれています。いろいろな野菜やおかずの量を調べて考えよう。どのくらい減らせるかな。

| 食品(1つあたりの量) | 量 | 食品(1つあたりの量) | 量 |
|--------------|------|--------------|-------|
| なす (100g) | 170本 | きゅうり (100g) | 170本 |
| じゃがいも (150g) | 113こ | ウィンナー (17g) | 1000本 |
| たまご (50g) | 340こ | とりもも肉 (250g) | 68まい |

目が見えない人にやさしい学校チーム

自分が見えない人に、チームの上にあるものや位置を教える方法に、クロックポジションというものがあって、もの位置を時計の文字盤にたとえて説明する方法だ。

たとえば、左の図では、8時の場所にコンパスがあるといえます。

左の図で、それぞれの文房具の位置を、クロックポジションを使って、説明しよう。

水のおむだをなくすチーム

ぼくたちのチームは、どこでどんなときに水が使われているか調べました。

<気づいたこと>

- 水道水のじゃ口を見て回りました。2か所のじゃ口のしまりが悪く水がもれていました。
- 水道水を手やじゃ口から直せつむくと、むだな水がもれてきました。コップを使った方がいいと思いました。
- 夏はプールのじゅきょうがあるから水の量が多いです。なるべく地いきの人たちにも使ってもらって同じ水の量を多くの人に活用してもらおう方がいいと思いました。

| 1人が1か月に使う水の量 |
|--|
| 4月 700L 900L 4500L 5500L 3500L 2100L 900L 800L 700L 1000L 1000L 800L |

折れ線グラフで表してポスターにしよう。

生命を尊び、自然を大切にすることを養う

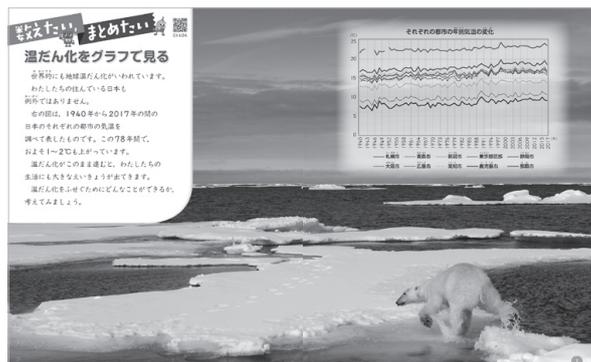
4 自然，算数。

四 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。

算数を通して自然環境を見ることによって、自然を大切に、環境問題に数理的に関わっていかうとする態度を育成します。

○自然や環境を算数で考察する

温暖化に目を向け、日本での気温の変化を示すことによって、自然と環境の保全を意識できるように配慮しました。



▶▶▶ 下巻表 2～P.1

伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する

5 日本の算数。

五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

日本の自然、伝統文化等を学習の素材として取り入れ、興味・関心を喚起することによって、それらをこれからも大切にしていこうとする態度を養うことができます。

○郷土に根付く風習や習わしから算数を学ぶ

稲を乾かすための稲架木を扱うことによって、伝統文化を尊重するとともに、先人の知恵を知る機会を設けるように配慮しました。



▶▶▶ 上巻 P.57

2 対照表

| 図書の構成・内容 | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|------------------|---|--------------------------|
| 全章 | <ul style="list-style-type: none"> 教材の選択にあたっては、児童の生活に根ざし、豊かな情操と道徳心が養われるように配慮しました。(第一号) 男女平等の精神にのっとり、教科書に掲載する男女児童の名前はすべて「さん」付けとしました。(第三号) 4人の成長するキャラクターを設定し、協力して課題を解決していく様子を示すことにより、自他を敬愛し協力を重んずる態度の育成に配慮しました。(第三号) | 全般 |
| 口絵 | <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの町の中で見られる角やいろいろな四角形を扱うことによって、郷土を愛する心を養うことができるように配慮しました。(第五号) | 上表 2～1 ページ |
| ①大きい数 | <ul style="list-style-type: none"> 日本の各地の人口や他の国々の人口に触れることによって、我が国と他国に興味と理解をもつ態度を養うことができるように配慮しました。(第五号) 生まれてから現在までにかかった時間を求めることで、自分の成長を振り返って生命を尊ぶ態度を養うことができるように配慮しました。(第四号) | 上 11～12 ページ 上 22 ページ |
| ②折れ線グラフ | <ul style="list-style-type: none"> 日本とニュージーランドの1年間の気温の違いを考察することで、他国を尊重する態度を養うことができるように配慮しました。(第五号) 自分の体温の変化に興味をもち、健康の管理に役立てることを通して健やかな身体を養うことができるように配慮しました。(第一号) | 上 23, 26 ページ 上 32 ページ |
| ③ (2けた)÷(1けた)の計算 | <ul style="list-style-type: none"> 他者がどのように考えたのかを説明する活動を通して、自他の協力を重んずる態度を養うことができるように配慮しました。(第三号) | 上 40 ページ |
| ④ 1けたでわるわり算 | <ul style="list-style-type: none"> 稲架木に関する課題を取り扱うことによって、郷土の伝統文化に触れる機会を設け、郷土を愛する態度を養うことができるように配慮しました。(第五号) | 上 57 ページ |

| | | |
|------------------|---|------------------------|
| ⑤角 | ・角度を利用した時計作りを通して、幅広い知識を身に付けるとともに、真理を求める態度を養うことができるように配慮しました。(第一号) | 上 73 ページ |
| ⑥垂直・平行と四角形 | ・地域の祭りや建造物に興味をもつことによって、郷土を愛する態度を養うことができるように配慮しました。(第五号) | 上 98 ページ |
| ⑦2けたでわるわり算 | ・外国のわり算の筆算を紹介することによって、外国の文化を知り、国際社会の発展に寄与する態度を養うことができるように配慮しました。(第五号) | 上 117 ページ |
| ⑧がい数 | ・動物園の題材を数多く取り上げ、生命を尊ぶ態度を養うことができるように配慮しました。(第四号) | 上 130 ～ 133 ページ |
| ⑨しりょうの整理 | ・校内でのけがの種類や時間帯、場所などを調べることによって、安全に留意するための手だてを学び、健やかな身体を養うことができるように配慮しました。(第一号) | 上 139 ページ ～ 141 ページ |
| 口絵 | ・様々な都市の年別気温の変化を、地球温暖化に関連して示すことで、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるように配慮しました。(第四号) | 下表 2～1 ページ |
| ⑩小数 | ・ノートをまとめる際に、他者のノートのよさを認め、どこがわかりやすいか説明することで、自他の協力を重んずる態度を養うことができるように配慮しました。(第三号) | 下 8～9 ページ |
| ⑪式と計算 | ・導入で買い物の場面を扱うことによって、算数と生活との関連を重視する態度を養うことができるように配慮しました。(第二号) | 下 22～23 ページ |
| ⑫整数の計算 | ・ある年度の小学4年生の人数を扱うことで、自らもその一員であることを認識し、社会の形成に参画する態度を養うことができるように配慮しました。(第三号) | 下 36 ページ |
| ⑬面積 | ・凹みのある形の面積の求め方について、多様な考えを示すことによって、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるように配慮しました。(第三号) | 下 49 ページ |
| ⑭計算のしかたを 考えよう | ・1つの場面で条件を変えることで新たな問題を発見する構成とし、真理を求める態度を養うことができるように配慮しました。(第一号) | 下 61 ページ |
| ⑮小数のかけ算と わり算 | ・パラリンピックの種目でもあるポッチャを扱うことによって、道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことができるように配慮しました。(第一号) | 下 78～79 ページ |
| ⑯そろばん | ・伝統的な計算道具であるそろばんを扱うことで、文化を尊重する態度を養うことができるように配慮しました。(第五号) | 下 84 ページ |
| ⑰分数 | ・木のまわりの長さを測る活動を通して、自然を大切にできる態度を養うことができるように配慮しました。(第四号) | 下 87 ページ |
| ⑱直方体と立方体 | ・位置の表し方の学習の一端として、点字や将棋を紹介することによって、道徳心を培うとともに、伝統と文化を尊重する態度を養うことができるように配慮しました。(第一、五号) | 下 115 ページ |
| ⑲ともなって 変わる量 | ・ともなって変わる2つの数量の関係を示す例として、メダカを飼う水槽に水を入れる場面を扱うことによって、生命を尊ぶ態度を養うことができるように配慮しました。(第四号) | 下 118 ページ |
| ⑳しりょうの活用 | ・チョコレートの輸入額と輸入量の関係を調べる活動を通して、外国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるように配慮しました。(第五号) | 下 133 ～ 134 ページ |

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1. 学校教育法第二十一条二、四の目標を達成するために、単元末の「深めよう」では、児童の視野を、学年を追うごとに学校、地域社会、日本、世界へと広げていけるように配慮し、日本の文化、外国の文化を理解しようとする態度を養うことができるようにしました。また、その題材は、生活に深く関る文化や環境といった内容を取り上げ、それらの基礎的な理解を養うことができるようにしました。
2. 学校教育法第二十一条九の目標を達成するために、資料の読み取りの場面で読書活動に触れ、生活を豊かにする配慮をしました。

① 編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

| 受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|-----------|------------|---------------------|----|----|
| 30-96 | 小学校 | 算数 | 算数 | 4 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教科書名 | | |
| 11 学図 | 算数 404・405 | みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上・下 | | |

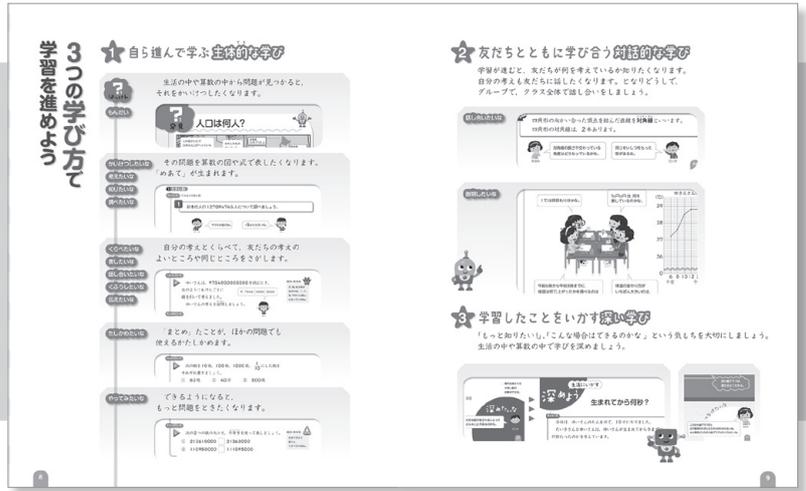
1 編修上特に意を用いた点や特色

1 主体的に学びたくなる

→ ~したいな

子どもの学び方を「~したいな」と表現して、子どもの思考力・判断力・表現力を促しながら学習が進められるようにしました。

上巻 P.8～9



2 算数の見方・考え方が身に付く

→ 算数で見つけない考え方

「見方・考え方」を明確にして、それぞれをモンスターとして登場させました。子どもたちは、それぞれのモンスターをゲットするように「見方・考え方」が自然に身に付いていくようにしました。

見方・考え方

数が10こ集まると、1つ上の位になるね。

見方・考え方

ある数を10こ集めた数は、ある数を10倍した数と同じだね。

ある数を $\frac{1}{10}$ にした数は、10でわった数と同じだね。

見方・考え方

位をそろえて書くと、くらべられるね。

見方・考え方

2つの観点をまとめると見やすくなりそうだね。

算数で見つけない考え方

ヒトツツ

1つ分を作る

1つ分を決めると、そのいくつ分を表すことができるよ。

ソロエ

そろえてみると...

数の位をそろえたり、単位をそろえたりすると、くらべることができるよ。

ワケル

分けてみると...

数を位に分けたり、形を分けたりすると、問題を考えやすくなるよ。

マトメール

まとめてみると...

数を10でまとめたり、表やグラフにまとめたりすると、わかりやすくなるよ。

ベツアラフシ

別の表し方にとると...

式や図、表など別のものにおきかえて考えてみると、わかりやすくなるよ。

カエカエ

同じようにできないかな

これまでやったことと同じように考えることがあがるよ。

キョウツーン

どうしてそうなるのかな

どうしてそうなるか理由を順番に伝えるとわかってもらいやすくなるよ。

上巻 P.7

3

主体的，対話的で深い学びの実現

主体的な学びの実現に向けては，1ですすでに取り上げたように，様々な問題に対して，「～したいな」という表現を用いて学習が進められるようにしてあります。ここでは，対話的で深い学びについて取り上げます。

活動!!

アクティブ（活動）のページを設定することで，自分で考え，班で考え，クラス全体で考える等の話し合いの段階を意識した活動を通して，主体的（自分で），対話的（班で），深い学び（クラス全体で）が実現できるように配慮しました。

活動!!

どのように考えてつくった式かわかるかな。

どのよう...
 どのよう...
 どのよう...

話し合いやすい

折れ線グラフから正しくしようほうを読み取りましよう。

折れ線...
 折れ線...
 折れ線...

下巻 P.82 ~ 83

上巻 P.122 ~ 123

折れ線グラフや式を読み取ることができようにする力を育む課題を取り上げました。

話し合いしたいな / 説明したいな

「話し合いしたいな」，「説明したいな」という子どもの思いによって，様々な話し合い活動が行えるように配慮しました。

話し合いやすい

これまで学習してきた四角形について，94ページで見つけたせいしや95ページで気づいたことをもとにして，にているところやちがうところを話し合ってみましよう。

180°は時計の12時から6時までの角度だね。

180°÷6はこの角度を求めているのかな。

平行四辺形と長方形は2本の対角線がそれぞれの真ん中の点で交わるね。

正方形と長方形は2本の対角線に同じせいしがあるね。

正方形とひし形は2本の対角線が垂直だね。

台形をほかの四角形とくらべるとどうかな。

上巻 P.37

深めたいな / つなげたいな

「深めたいな」で学習を統合的・発展的に高められるようにし，「つなげたいな」で子どもの疑問によりそった学習が進められるように配慮しました。

深めたいな

時計の2本のほりも開き方によって角を作っているね。きまりはあるのかな。

上巻 P.72

深めよう

時計を作る!

ななみさんは，4時のときのほりもと短いのほりの角について，次のように考えました。この考え方について話し合ってみましよう。

180°÷6×4=120°だから，120°にもなります。

180°は時計の12時から6時までの角度だね。

180°÷6はこの角度を求めているのかな。

三角じょうぎを使って，時計の12時のほりもをつつ，数字を書いて時計を作りましよう。

12は12時を意味する数字を意味するほりもに120°の角を意味する数字を書きます。

上巻 P.73

つなげたいな

この折れ線グラフとどの種類の本がふえたのかはわからないね。本の種類ごとの折れ線グラフも作ってみたいな。

上巻 P.37

つなげたいな

正方形や長方形には面積を求める公式があったね。平行四辺形やほかの四角形にも公式はあるのかな。

下巻 P.59

折れ線グラフの拡張や，正方形，長方形以外の面積の求め方を調べてみたいという気持ちが生まれるようにしました。

5

新時代に対応した能力の育成

WEB上で実際に体験できます。

→ プログラミング的思考

プログラミング的思考を育成するために1年「すじみちをたててかんがえよう プログラミングのプ」～6年「筋道を立てて考えよう プログラミングのグ」まで掲載しました。これらはQRコードによって実際に操作することができるようにしています。

一筆書きができるかどうか、実際に検証ができるようにしました。

下巻 P.142 ~ 143

→ 「データの活用」の充実

各学年で統計の基礎・基本（表・グラフの作成等）とその活用について、単元を分けて掲載しました。また6年では統計での問題解決方法であるPPDACサイクルについて具体例を示して、体験できるように配慮しました。

上巻 P.24 ~ 25

下巻 P.134 ~ 135

折れ線グラフの活用

2 対照表

| 図書の構成・内容 | 学習指導要領の内容 | 該当箇所 | 配当時数 |
|---------------------|------------|-----------------|------|
| ①大きい数 | A(1) ア(ア) | 上 11 ~ 17 ページ | 8 |
| | A(1) イ(ア) | 上 15 ~ 17 ページ | |
| | 内容の取扱い (1) | 上 14 ページ | |
| ②折れ線グラフ | C(1) ア(ア) | 上 24 ~ 32 ページ | 6 |
| | D(1) ア(イ) | 上 24 ~ 32 ページ | |
| ③ (2けた) ÷ (1けた) の計算 | A(3) ア(ア) | 上 39 ~ 41 ページ | 2 |
| | A(3) イ(ア) | 上 39 ~ 41 ページ | |
| ④ 1けたでわるわり算 | A(3) ア(ア) | 上 42 ~ 53 ページ | 13 |
| | A(3) ア(イ) | 上 42 ~ 53 ページ | |
| | A(3) ア(ウ) | 上 43 ページ | |
| | A(3) イ(ア) | 上 42 ~ 53 ページ | |
| | 内容の取扱い (2) | 上 52 ページ | |
| ⑤角 | B(5) ア(ア) | 上 59 ~ 61 ページ | 10 |
| | B(5) ア(イ) | 上 62 ~ 69 ページ | |
| | B(5) イ(ア) | 上 60 ~ 70 ページ | |
| ⑥垂直・平行と四角形 | B(1) ア(ア) | 上 75 ~ 84 ページ | 14 |
| | B(1) ア(イ) | 上 85 ~ 92 ページ | |
| | B(1) イ(ア) | 上 93 ~ 96 ページ | |
| | 内容の取扱い (7) | 上 97 ~ 98 ページ | |
| ⑦ 2けたでわるわり算 | A(3) ア(ア) | 上 103 ~ 113 ページ | 13 |
| | A(3) ア(イ) | 上 103 ~ 113 ページ | |
| | A(3) ア(エ) | 上 114 ~ 116 ページ | |
| | A(3) イ(ア) | 上 103 ~ 113 ページ | |
| | 内容の取扱い (4) | 上 114 ~ 116 ページ | |

| | | | |
|--------------|----------------|--------------------------------|----|
| ○倍の計算 (1) | A(3) ア(ア) | 上 120 ~ 121 ページ | 1 |
| 1 学期末 | | | 1 |
| ⑧がい数 | A(2) ア(ア) | 上 125 ~ 129 ページ | 9 |
| | A(2) ア(イ) | 上 126 ~ 129 ページ | |
| | A(2) ア(ウ) | 上 130 ~ 133 ページ | |
| | A(2) イ(ア) | 上 134 ~ 135 ページ | |
| | 内容の取扱い (2) | 上 133 ページ | |
| ⑨しりょうの整理 | D(1) ア(ア) | 上 140 ~ 142 ページ | 8 |
| | 内容の取扱い (9) | 上 140 ~ 142 ページ | |
| ⑩小数 | A(4) ア(イ) | 下 5 ~ 15 ページ | 11 |
| | A(4) ア(ウ) | 下 16 ~ 19 ページ | |
| ⑪式と計算 | A(6) ア(ア) | 下 23 ~ 26 ページ | 11 |
| | A(6) ア(ウ) | 下 27 ~ 29 ページ | |
| | A(6) イ(ア) | 下 23 ~ 26 ページ | |
| | A(7) ア(ア) | 下 27 ~ 29 ページ | |
| | A(7) イ(ア) | 下 27 ~ 31 ページ | |
| | 内容の取扱い (6) | 下 27 ~ 29 ページ | |
| ⑫整数の計算 | 内容の取扱い (3) | 下 36 ~ 39 ページ | 3 |
| ⑬面積 | A(6) ア(イ) | 下 46 ~ 47 ページ | 13 |
| | B(4) ア(ア) | 下 41 ~ 45 ページ, 50 ~ 54 ページ | |
| | B(4) ア(イ) | 下 46 ~ 48 ページ | |
| | B(4) イ(ア) | 下 55 ページ | |
| | 内容の取扱い (8) | 下 52 ~ 53 ページ | |
| | [数学的活動](1) ウ | 下 48 ~ 49 ページ | |
| ⑭計算のしかたを考えよう | A(4) ア(エ) | 下 61 ~ 64 ページ | 2 |
| ⑮小数のかけ算とわり算 | A(4) ア(エ) | 下 65 ~ 74 ページ | 12 |
| | A(4) イ(ア) | 下 65 ~ 75 ページ | |
| | 内容の取扱い (5) | 下 72 ページ | |
| ○倍の計算 (2) | A(4) ア(ア) | 下 78 ~ 79 ページ | 1 |
| | [数学的活動](1) イ | 下 78 ~ 79 ページ | |
| 2 学期末 | | | 1 |
| ⑯そろばん | A(8) ア(ア) | 下 84 ~ 86 ページ | 2 |
| | A(8) イ(ア) | 下 84 ~ 86 ページ | |
| ⑰分数 | A(5) ア(ア) | 下 92 ~ 93 ページ | 9 |
| | A(5) ア(イ) | 下 94 ~ 97 ページ | |
| | A(5) イ(ア) | 下 92 ~ 97 ページ | |
| ⑱直方体と立方体 | B(2) ア(ア) | 下 101 ~ 102 ページ | 10 |
| | B(2) ア(イ) | 下 107 ~ 109 ページ | |
| | B(2) ア(ウ) | 下 103 ~ 106 ページ, 110 ~ 111 ページ | |
| | B(2) イ(ア) | 下 107 ~ 109 ページ | |
| | B(3) ア(ア) | 下 112 ~ 115 ページ | |
| | B(3) イ(ア) | 下 112 ~ 115 ページ | |
| ⑲ともなって変わる量 | A(6) ア(ウ) | 下 119 ~ 122 ページ | 4 |
| | C(1) ア(ア) | 下 120 ~ 123 ページ | |
| | C(1) イ(ア) | 下 119 ~ 123 ページ | |
| | [数学的活動](1) ウ | 下 122 ページ | |
| ○倍の計算 (3) | C(2) ア(ア) | 下 128 ~ 129 ページ | 1 |
| | C(2) イ(ア) | 下 128 ~ 129 ページ | |
| ⑳しりょうの活用 | D(1) ア(ア) | 下 130 ~ 135 ページ | 3 |
| | D(1) イ(ア) | 下 130 ~ 135 ページ | |
| | 内容の取扱い (10) | 下 130 ~ 135 ページ | |
| | [数学的活動](1) ア | 下 133 ~ 135 ページ | |
| ㉑ 4 年のまとめ | | | 5 |
| 3 学期末 | | | 1 |
| 学年末 | | | 1 |

① 編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容)

| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
|-----------|------------|---------------------|-----|-----|
| 30-96 | 小学校 | 算数 | 算数 | 4 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教 科 書 名 | | |
| 11 学図 | 算数 404・405 | みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上・下 | | |

| ページ | 記 述 | 類型 | 関連する学習指導要領の内容や取扱いに示す事項 | ページ数 |
|---------|--------------|----|---|------|
| 上 P.16 | 1000 兆より大きい数 | 2 | A(1) ア(ア) 億, 兆の単位について知り, 十進位取り記数法に記数法についての理解を深めること。 | 0.5 |
| 上 P.96 | 四角形の関係 | 2 | B(1) ア(イ) 平行四辺形, ひし形, 台形についてしること。 | 0.5 |
| 上 P.117 | いろいろな国のわり算 | 2 | A(3) ア(ア) 除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が基本的な計算を基にしてできることを理解すること。また, その筆算の仕方について理解すること。 | 1 |
| 合計 | | | | 2 |

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上, 隣接した後の学年等の学習内容(隣接した学年等以外の学習内容であっても, 当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む)とされている内容
- 2…学習指導要領上, どの学年等でも扱うこととされていない内容